

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 3年 1 月 22 日

協議会名：	始良市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	始良市においては、国道10号線沿いに運行する鉄道及びバスを軸として、市域内の広範に路線バス、コミュニティバス、予約型乗合タクシーにより公共交通網が構成されている。 コミュニティバスは平成22年3月における3町合併以前から運行しており、市街地と中山間地域を結ぶ「生活の足」として、日常生活に不可欠な移動手段となっているが、ライフスタイルの多様化や少子高齢化等により利用者は年々減少し、収支悪化により市の財政負担は増加している等大きな課題を抱えている。 今後もコミュニティバスを維持・改善・確保することを目的に、既存路線の見直しや新たな運行形態の導入等を実施する必要がある。